



2学期も地域支援センター「きらり」を御活用頂き、ありがとうございました。  
今後も保護者の方々や地域の先生方と共に子どもの育ちについて一緒に考えていきたいと思  
います。よろしくお願いいたします。

## ～2学期の各支援状況について～

- ✿ 出かける支援・・・18件
- ✿ 研修支援・・・1件
- ✿ 来校・相談支援・・・28件

### 【来校相談】

・「授業についていけないようだ」「学校に  
いくことがつらそうだ」「暴言がある」な  
ど家庭や学校において見られる行動等  
について一緒に話し合い、支援について考え  
ました。

「大丈夫。明日からこんな風にしてみよう  
かな」と安心していただけるような相談を  
心がけています。

一人で悩まずに気軽に御相談ください。

### 【出かける支援】

- ・授業を参観させていただいた後、お子さんの強み  
を中心に今後の支援策の検討を行います。後日、訪  
問させて頂き、再度支援策について検討しました。
- ・来校相談をきっかけにお子さんのケース会議に参  
加させて頂き、参加者全員でお子さんについての支  
援策等について相談しました。

### 【研修支援】

- ・「発達障害について」「基本的なかかわりについて」  
「どのような配慮が必要なのか」などのテーマで研  
修を行いました。
- 日ごろの悩みを気楽に話せるような協議の時間を大  
切にしています。

## 「特別支援教育研修会」

医療法人慈圭会 すがのクリニック 院長 鈴木実穂先生  
より「こころの病気のある子どもの教育的支援について」とい  
うテーマで研修会を実施しました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、オンラインでの開催と  
なりました。

地域の小・中・高等学校や子ども園の先生方へ御案内し、病弱  
虚弱教育、「ドクターからの専門的な話を伺いたい」という地域  
のニーズにも応じた研修となりました。

鈴木先生から、「できること、できないことも理解され、良いところを周囲に認め  
られることで自分らしく生きていく力になる。」というお話は、研修者すべての心に響く



【研修後に行われたオンラインでの相談】

ものとなりました。また、本人の気持ち、親の気持ち、担任の立場を  
考え、適切な対話のためにどのようなことが必要なことかを確認でき  
ました。

今後も地域の先生方と共に専門性の向上を図っていききたいと思  
います。

